



2026年5月14日

各位

会社名 株式会社meito  
代表者名 代表取締役社長 三矢 益夫  
(コード:2207、東証プライム・名証プレミア)  
問合せ先 取締役管理本部長兼総務部長 内木 裕之  
(TEL. 052-521-7112)

## 中期経営計画の財務戦略に基づく取り組みの見直しおよび

### 次期中期経営計画の財務方針策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年度から2026年度を対象とする中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2026」(以下「本中期経営計画」といいます。)の財務戦略に基づく資本効率向上・株主還元強化に向けた取り組みの見直しを決議するとともに、次期中期経営計画における財務方針を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本中期経営計画の財務戦略見直しの理由

当社は、本中期経営計画において、「収益力の向上と資本効率の改善」および「継続的かつ安定的な株主還元」を重点施策として掲げ、資本コストや株価を意識した経営の強化に取り組んでおります。

また、経営目標(経営指標)として、2026年度に目指す水準としてROE 5%以上およびPBR 1倍を掲げておりますが、本中期経営計画の最終年度(2026年度)を残し、足元では、おおむねROE 5.2%、PBR 0.8倍で推移しております。今般、資本コストや株価を意識した経営の重要性を踏まえ、さらなる資本効率の改善および株主価値の向上を図るため、財務戦略を見直すことといたしました。

#### 2. 見直しの内容

さらなる資本効率の改善および株主価値の向上を図るため、2027年3月期において、株主還元の拡充に加え、保有株式の売却を実施いたします。

##### (1) 配当金に関する経営指標(KPI)

本中期経営計画における配当金に関する経営指標(KPI)について、2027年3月期の1株当たり年間配当金は、見直し前の計画値である60円から20円増配し、合計80円に修正いたします。

	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (予想)	2027年3月期 (計画)
前回発表1株当たり年間配当金(DPS) (2026年2月9日発表)	35円	55円	60円
今回修正1株当たり年間配当金(DPS)	35円	55円	80円

## (2) 自己株式の取得および消却の方針

自己株式の取得および消却について、本中期経営計画の期間中に総額 20 億円を実施予定としておりましたが、今回の見直しに伴い、15 億円を増額し、総額 35 億円に変更いたします。なお、2026 年 3 月期までに総額約 15 億円の自己株式の取得を実施済みであることから、2027 年 3 月期までに残り約 20 億円の自己株式の取得および消却を実施する予定です。

## (3) 保有株式の売却

当社は、保有株式について、保有の合理性を継続的に検証し、縮減の取り組みを一段と強化します。資産効率向上および資産の有効活用の観点から、2027 年 3 月期においては、これまで以上に保有株式の売却を加速してまいります。なお、売却銘柄が未確定であることから、現時点の連結業績予想には織り込んでおりませんが、売却の実績が確定し、開示の必要性が生じた場合には、業績予想の見直しを含め適切に開示します。

## 3. 次期中期経営計画の財務方針

次期中期経営計画（2028 年 3 月期～2030 年 3 月期）においては、資本コストや株価を意識した経営を一層推進し、資産活用を通じた成長投資および株主還元を拡大することで、ROE の継続的な向上と PBR のさらなる改善を目指し、持続的な企業価値向上に取り組んでまいります。

また、企業価値向上に向けた重点施策として、以下の 3 点を推進いたします。

- ・保有株式の売却によるキャッシュの創出
- ・総額 200 億円を超える戦略的な大型成長投資の計画
- ・総額 100 億円を超える株主還元の拡大

なお、詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以 上

## 本中期経営計画の【財務戦略】に基づく取り組みの見直し

meito

### ■ 27/3期において、株主還元の拡充に加え、保有株式の売却を実施する

※総額約33億円規模の株主還元を計画



### さらなる資本効率の改善と株主価値の向上

#### 配当政策（配当金に関する経営指標KPI）

- 27/3期の1株あたり年間配当金は、見直し前の計画値である60円から20円増配し、合計80円とする

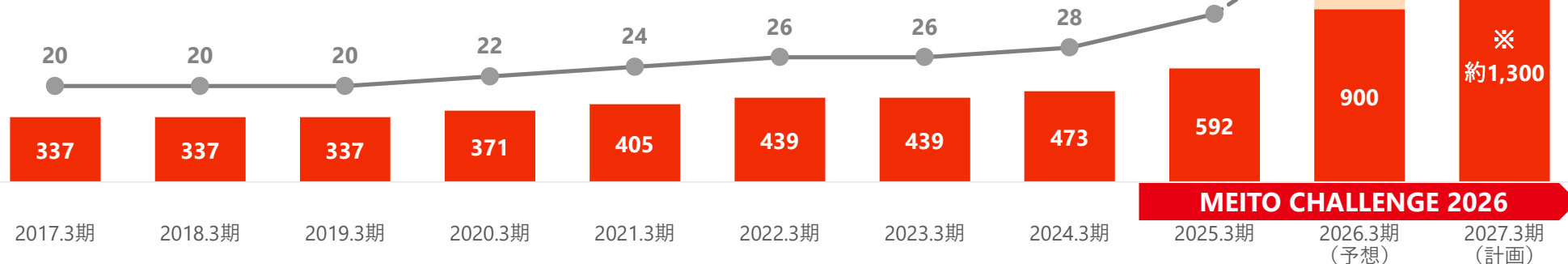
#### 自己株式取得・消却

- 従来の計画（本中計期間中総額20億円）から増額し、総額35億円とする
- 26/3期までに約15億円実施済のため、27/3期は残り約20億円の自己株式の取得および消却を実施する

#### 保有株式の売却

- 27/3期は保有株式の売却を加速させる

■ 配当総額（百万円）  
■ 自己株式の取得（百万円）  
● 1株当たり普通配当金（円）



※自己株式の取得状況により変動します

MEITO CHALLENGE 2029 財務方針

資本コストや株価を意識した経営を一層推進し、  
資産活用を通じた成長投資および株主還元を拡大することで、  
ROEの継続的な向上とPBRのさらなる改善を図り、持続的な企業価値向上を目指す

～企業価値向上に向けた3つの重点施策～

保有株式の売却によるキャッシュの創出

保有株式の売却を通じて資金を創出し、  
成長投資および株主還元の原資として活用する

総額200億円を超える戦略的な大型成長投資の計画

中長期的な成長を支える大型投資および事業基盤強化を進め、  
競争力の強化と将来の収益基盤の拡大につなげる

総額100億円を超える株主還元の拡大

次期中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2029」期間中は累進配当を継続し、  
自己株式の取得および消却を機動的に実施することで、資本効率および株主価値  
の向上を一層推進する